

1. 学年・教科・単元名 4年 社会科 「消防施設調べ」
2. 実践者（所属） 福山 創（平小学校）
3. 使用する機器・メディアなど

入 力		ソフト, コンテンツ	出 力	
	教材提示装置	Web サイト ()	<input type="radio"/>	50 インチ大型テレビ
	コンピュータ			電子黒板
<input type="radio"/>	デジタルカメラ	PC ソフト ()		プロジェクタ
	SD カード			プリンタ
	デジタルビデオカメラ	DVD ソフト, 放送番組 ()		
	DVD プレイヤー			
	その他 ()			

4. ICT 活用のねらい（資料「教育の情報化に関する手引」文部科学省 2009 年）

教師が活用する場面		児童が活用する場面	
	興味・関心を高めるため		情報を収集・選択するため
<input type="radio"/>	課題を明確につかませるため		文章, 表や図にまとめるため
	わかりやすく説明したり, 児童の思考や理解を深めたりするため		わかりやすく発表したり表現したりするため
	知識の定着を図るため		知識の定着や技能の習熟を図るため

5. 学習活動の流れ

学習活動（10分）	ICT 活用の留意点等
<p>1. 学校にある消防施設がどのような形状をしているか, どのような位置にあるか等を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消火栓 ・消火器 ・熱探知機 ・煙探知機 ・防火水槽 等 	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ撮影しておいた実物の静止画像を一つずつ提示して, 名称と形状や設置されている位置など(児童の実態や指導内容に合わせて)教える。 ・教室の50インチ大型テレビを用いて提示する。 ・クイズ形式で提示するのもよい。

6. 実践のポイント

- ・壁や天井にどのような形状の消防施設が設置されているかがわかる画像を見ることで, 消防施設を見つけるコツを児童がつかむことができる。特別な支援を要する児童に対しても課題をつかませるための有効な手だてとなる。